

つちおと

7/28㊦

～ 高木復興大臣（当時）が南三陸町・気仙沼市を視察 ～



高木毅復興大臣（当時）が7月27日に南三陸町入りし、28日に南三陸町と気仙沼市を視察いたしました。

南三陸町においては、南三陸ホテル観洋の語り部バスツアーに参加したほか、丸平木材株式会社、南三陸町地方卸売市場、サンオーレそではまを視察しました。

気仙沼市においては、株式会社石渡商店、リアス観光創造プラットフォームを視察し、その活動について説明を受けました。

視察を終えて大臣（当時）は「復興事業の着実な進展を確認するとともに、産業なりわいの再生に前向きに取り組んでいる方々の力強いお話をお聞きすることができました」と述べられました。気仙沼支所としても、引き続き復興の加速化に取り組んでまいります。



南三陸杉の手触りを確かめる大臣（当時）



漁業の復興状況を伺う



水産加工食品の輸出戦略を伺う



気仙沼の観光戦略を伺う

7/6

～南三陸さんさん商店街 本設着工!～

南三陸町志津川地区観光交流拠点（南三陸さんさん商店街）が着工しました。起工式には南三陸町長、建築家の隈研吾氏のほか、多くの地元選出議員、関係会社の皆さんが参加し、期待に満ちた船出となりました。

なお、オープンは来年3月3日（さんさん）、28件が出店予定となっています。



雨の中多くの関係者が詰めかけた



設計した隈研吾氏

～進む震災復興!～

現在、気仙沼市で建設が進められている災害公営住宅のうち、8月下旬に市営魚町二丁目住宅と市営内の脇住宅の、引き渡しが予定されています。



市営魚町二丁目住宅

共同化型の住宅で市営住宅15戸の他、食堂・薬局・理容店など3店舗が整備されます



市営内の脇住宅

2棟の9階建の集合住宅に144戸が整備されます

気仙沼市最大の災害公営住宅、市営鹿折南住宅は6号棟から8号棟までの110戸が完成し、7月29日から入居が始まっています。9月下旬には、1号棟から4号棟の150戸が完成する予定で、車椅子専用住宅や高齢者相談室なども整備されます。

9月中には、鹿折南住宅の他、森前林住宅、鯨立住宅及び大谷住宅も完成し、引き渡しを開始する予定です。



市営鹿折南住宅

建設中の1号棟から4号棟

8/3

～ 南三陸町観光協会で台湾からのインターン生交流会 ～

8月3日（水）、南三陸町御前下のポータルセンターを会場に、南三陸町観光協会でインターン生として研修中の台湾からの大学生9名と地元住民との交流会が行われました。

交流会では、スライドを使用した台湾の生活習慣や料理レシピの紹介、中国語講座などの発表が行われた後、インターン生手作りの台湾料理と住民参加者が持ち寄った料理を囲みながら歓談しました。

インターン生は、7月～9月の最長2ヵ月間、町内にホームステイしながら観光協会で勤務をしており、観光協会スタッフの一員として、住民との交流を目的とした会の開催や、南三陸応援縁団の「おでって（お手伝い）」へ参加・取材をする等、様々な業務にあたりながら南三陸町のことを学んでいます。



発表は全て日本語で



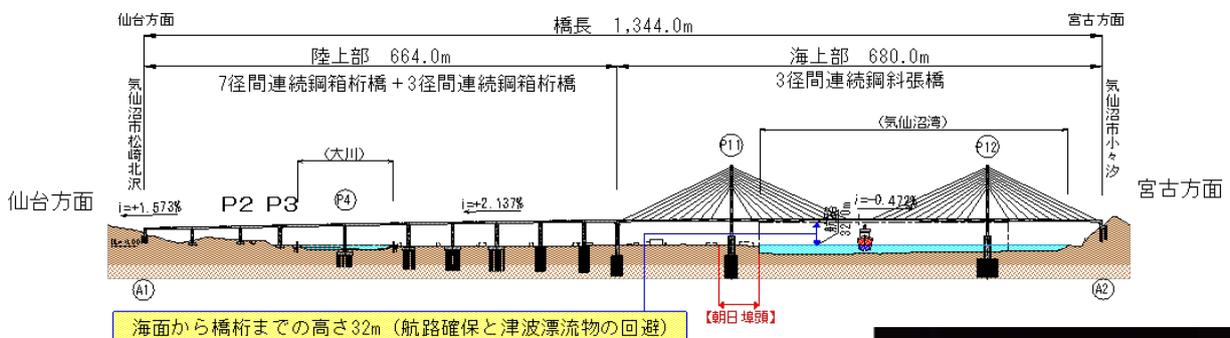
「楽しく食べる」色鮮やかな台湾料理



普段はショップ対応や観光情報発信などの業務に挑戦しています

～ 気仙沼湾横断橋（仮称）の橋脚が7月1日よりライトアップ！ ～

■ 全体側面図



三陸沿岸道路 気仙沼道路の「気仙沼湾横断橋（仮称）」の橋脚2基にて、7月1日よりライトアップを開始しております。

市道港岩井崎線（大川沿い）から見ると、暗闇の中にブルーライトに映し出された橋脚がそびえ立っており、規模の大きさ、高さを実感することができます。

このライトアップは、12月末まで継続する予定となっております。



